

MS-0030 テーブル(大)スライドタイプ 両差し

取扱説明書

この度は、本製品をお買い求め頂き、誠にありがとうございます。ご使用前に本書を必ずお読みになり、十分に理解をした上でお使いください。また、本書はいつでもご覧になれる所に保管しておいてください。

注意・警告

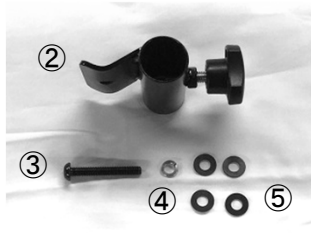
- ・ご使用の際は、テーブル、アームサポートにがたつきが無い事を確認して下さい。
- ・本製品の車いすへの取付、テーブル本体の着脱等の作業は、必ず駐車用ブレーキを掛け平坦な場所で行い、指などを挟み込まない様に注意して下さい。
- ・車いす使用者の乗り降りの際は、その都度テーブル本体の着脱を行って下さい。
- ・テーブル本体部が、本体後端より半分以上両側のアームサポートに載っていない状態で使用しないで下さい。テーブル本体が突然倒れるなど、けがをする恐れがあり大変危険です。
- ・各調節を行う際は、取り付いている締結部品をなくさないようにして下さい。また、調節後は、必ずがたつきの確認をして下さい。がたつきのある状態で使用しないでください。
- ・テーブル本体を取り付けたまま、車いすを畳まないで下さい。
- ・テーブル本体前端上には、重い物を載せたり、手をついたりしないで下さい。テーブルが外れ、けがをする恐れがあります。

はじめにご確認ください

本製品購入後に、はじめて梱包箱をあけるときに、下記のものが入っていることを確認してください。



①



②
③
④
⑤
テーブル受け(片側分)

No.	名称	個数
①	テーブル板(差し金具組み込み済み)	1
②	テーブル受け金具(ノブボルト含む)	2
③	ボタンキャップボルト M5×35(黒)	2
④	スプリングワッシャー M5(黒)	2
⑤	平ワッシャー M5(黒)	8

<使用工具>

六角レンチ(3mm/4mm) ×各1

取付方法

【受け金具の取付】 カルッタシリーズ／カルティマシリーズのテーブルは「両差し(左右固定)仕様」となっています。
受け金具は必ず左右とも取り付けてください。
片側のみ固定すると、テーブルが不安定になりやすく、重大な事故を起こす恐れがあります。

1. 両輪の駐車用ブレーキをかけます。
2. アームサポート固定ボルトの前側を取り外します(左右とも)。
3. ボタンキャップ⇒スプリングワッシャー⇒受け金具⇒平ワッシャー(×4)の順にセットします(写真①)
4. パイプ差込口が車いすの外側になるようアームサポートパイプの下面に差し金具受けの凹み面を当て、①で外したアームサポート固定ボルトで共締めし取り付けます(写真②)。



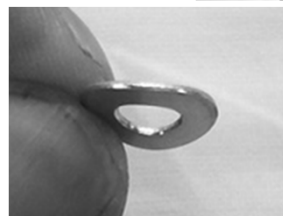
写真①

※アームサポート固定ボルトを締め付け後は、必ずアームサポートにがたつきがないか確認してください。がたつきがある状態では使用しないでください。

※構造上、締め付け後の平ワッシャーは金具に沿って変形した状態になりますが、これは不良や異常ではありません(写真③)。
メンテナンス等で外した受け金具を再度取り付けたら、他の車椅子に付け替えるときは、パイプの曲がりによってワッシャーを当てながら、取付してください。



写真②



写真③

【テーブル板の取り付け】

1. テーブルの差し金具を差し金具受けにはめる時は、テーブル本体がアームサポートに当たらないように軽く傾けて差し込みます。
2. テーブルをゆっくりアームサポートに載せます(写真④)。このとき、ボルトを緩め上下調節を行い(【上下調整のしかた】参照)、両アームサポートにテーブル本体が確実に載っていることを確認してください。
3. 使用者の体に合わせて前後の調整をしてノブボルトで固定します。



写真④

【上下調整のしかた】

取付後、テーブルが不安定で外れたり破損する恐れがある為、アームサポートとテーブル本体に隙間がある場合は、必ず上下調節をおこない、左右のアームサポートにテーブル本体が乗った状態でご使用ください。

1. 差し金具横側のボタンキャップボルトを六角レンチで緩めてください(写真⑤)。
2. テーブル本体をアームサポートまで下げ、アームサポート上面とテーブルがしっかりと接する高さに調節してください。
この時、ステーの反対側もしっかりとアームサポート上面に接していることを確認してください(左右とも同様に調整します)。
3. 調節後は、手順1で緩めた差し金具横側のボタンキャップボルトを六角レンチで締めて、テーブル本体が上下に動かないことを確認してください。



写真⑤

※写真は他機種のものが含まれます